

ペットサロン・ペットホテル  
運営における  
新型コロナウイルス感染拡大予防  
ガイドライン

非営利一般社団法人  
日本ペットサロン協会  
令和2年6月8日改正

さいしよに

令和2年5月4日付けで、新型コロナウイルス感染症対策委員会より、感染拡大に伴う社会的な防止対策が長引くことを予想し、業界・業種ごとに違う感染リスクに対してのガイドライン等を、業界団体が主体となり普及させることを求める、基本的対処方針が示されました。

日本ペットサロン協会では、ペットサロン・ペットホテルの業界団体として、サロンの運営における感染拡大防止ガイドラインを作成し、新型コロナウイルスの感染が危ぶまれている現状において、ペットサロンの安全・安心な運営の参考にしていただくことを目的とします。

#### 《基本的対処方針 通知文章抜粋》

##### 【新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方法】抜粋

##### 三 新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項（3）－3）－③

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」により、事業者及び関係団体は、今後の持続的な対策を見据え、5月4日専門会議の提言を参考に、業種や施設の種別ごとにガイドラインを作成するなど、自主的な感染防止の取り組みを進めることとし、政府は、専門家の知見を踏まえ、関係団体などに必要な情報提供や助言を行う事とする。」

##### 【新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言】抜粋

##### 4 今後の行動変容に関する具体的な提言（2）－2項

「業界団体が主体となり、また、同業種だけでなく他業種の好事例等の共有も含め、業種ごとに感染拡大を予防するガイドライン等を作成し、業界をあげてこれを普及し、現場において、試行錯誤をしながら、また創意工夫をしながら実践していただくことを強く求めたい。」

## 1、基本的感染防止（共通事項）

新型コロナウイルスの感染は、主に接触と飛沫が主な感染経路であり、その他閉鎖空間において近距離で多くの人と会話するなどの環境では、発症前2日間の人や無症状の感染者からの感染リスクがあるとされています。現段階では以下の事柄を行う事で、大幅に感染リスクが下がるとされています。下記画像<新しい生活様式の実践例>参照

### ① 感染防止の3つの基本

- i. 身体的距離の確保：人と人の距離を確保する
- ii. マスクの着用：人と接する場でのマスク着用
- iii. 手洗い：せっけんを使ったこまめな手洗い（手指の消毒）

### ② 移動に関する感染対策

- i. 感染が流行っている地域からの移動、地域への移動を控える
- ii. 帰省や旅行は控えめに
- iii. 発症をしたときのために、誰とどこで会ったかメモにする
- iv. 地域の感染状況に注意する

### ③ 日常生活を営む上での基本的生活様式

- i. マメに手洗い、手指消毒、咳エチケットの徹底
- ii. 3密の回避（密集・密接・密閉）、こまめに換気
- iii. 健康チェック、体温測定、発熱や風の症状がある場合は無理せず自宅療養

#### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

**感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い**

- 人と人の間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

#### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのために、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

#### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- マメに手洗い・手指消毒     咳エチケットの徹底     こまめに換気
- 身体的距離の確保     「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養



外出控え    密集回避    密接回避    密閉回避    換気    咳エチケット    手洗い

#### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

<b>買い物</b> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 通販も利用</li><li><input type="checkbox"/> 1人または少人数ですいた時間に</li><li><input type="checkbox"/> 電子決済の利用</li><li><input type="checkbox"/> 計画をたてて素早く済ます</li><li><input type="checkbox"/> サンプルなど展示品への接触は控えめに</li><li><input type="checkbox"/> レジに並ぶときは、前後にスペース</li></ul>	<b>公共交通機関の利用</b> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 会話は控えめに</li><li><input type="checkbox"/> 混んでいる時間帯は避けて</li><li><input type="checkbox"/> 徒歩や自転車利用も併用する</li></ul>
<b>娯楽、スポーツ等</b> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 公園はすいた時間、場所を選ぶ</li><li><input type="checkbox"/> 筋トレやヨガは自宅で動画を活用</li><li><input type="checkbox"/> ジョギングは少人数で</li><li><input type="checkbox"/> すれ違うときは距離をとるマナー</li><li><input type="checkbox"/> 予約制を利用してゆったりと</li><li><input type="checkbox"/> 狭い部屋での長居は無用</li><li><input type="checkbox"/> 歌や応援は、十分な距離かオンライン</li></ul>	<b>食事</b> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 持ち帰りや出前、デリバリーも</li><li><input type="checkbox"/> 屋外空間で気持ちよく</li><li><input type="checkbox"/> 大皿は避けて、料理は個々に</li><li><input type="checkbox"/> 対面ではなく横並びで座ろう</li><li><input type="checkbox"/> 料理に集中、おしゃべりは控えめに</li><li><input type="checkbox"/> お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて</li></ul>
	<b>冠婚葬祭などの親族行事</b> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 多人数での会食は避けて</li><li><input type="checkbox"/> 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない</li></ul>

#### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務     時差通勤でゆったりと     オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン     名刺交換はオンライン     対面での打合せは換気とマスク

## 2、店舗運営における感染防止

店舗運営においても基本的感染防止の内容を参考に、職場での3密の防止（作業時の距離の確保、顧客との接触を最小限にする、密閉を避け換気を行うや、手指の消毒、複数人が触るドアノブや設備、器具などの消毒を行う事が重要となります。

### ①ゾーニングの考え方

ゾーニングとは、感染症対策を行う場合、施設内の場所ごとに、汚染度合いを区分けして管理することです。病原菌を施設内へ持ち込まないように、感染経路を遮断することで有効な感染対策を実施することが出来ます。

- ・ **汚染区域**：不特定多数が利用し、ウイルスの存在（付着）が想定される場
- ・ **清浄区域**：ウイルス対策（清掃、消毒、利用者の制限）を施し感染リスクの低い場所
- ・ **緩衝地帯**：施設内外で、清浄区域に入る為の消毒や着替えを行う場所。

※ ペットサロン店舗では、医学的に十分な隔離を行う事は出来ませんが、特に来訪者が使用する場所を『汚染区域』とし、作業導線を決めて区分管理する事が大切です。『緩衝地帯』では手指の消毒以外にも、着衣や履物の消毒や着替えを行い、可能であればペットの体表も消毒を行い、『清浄区域』にウイルスを持ち込まないようにしましょう。

例：入り口付近及びカウンター回り：**汚染区域**：ドアノブやカウンター回り、床の消毒  
トリミング室入口周辺：**緩衝地帯**：エプロンの着脱、手指や靴裏の消毒等  
トリミング室及び控室：**清浄区域**：健康管理、器具や道具、床の清掃消毒

### 《施設内の汚染を防ぐ具体的な対策》

顧客：『来店時のマスク着用』、『滞在時間の短縮』、『接触部分の消毒』、『来店人数の制限』、『予約時間を守っての来店』など

店舗：『マスク着用』、『予約対応』、『電話によるカウンセリング』、『対面場所への透明ビニールカーテン等の設置』、『受け渡し方法の対策』、『十分な換気』、『キャッシュレス決済』

- ② 接触感染対策：
  - ・ 手指の消毒・ドアノブなど手で触れる箇所の消毒・床の消毒
  - ・ リードを使ったペットの引き渡し（抱っこでの引き渡しは避ける）
  - ・ 引き取り後速やかなシャンプーもしくは体表の消毒
    - ※消毒：次亜塩素酸水や薄めたシャンプー液など※ペットに無害なものを使用（※厚労省・獣医師会等発行の最新資料を確認ください。）
  - ・ 現金以外での決済など
- ③ 飛沫感染対策：
  - ・ マスクの装着・電話でのカウンセリング（予約、お返し時）
  - ・ 透明カーテン越しでの会話・床の消毒など

### 3、状況別対応

トリミングやペットホテルのサービスを提供する場合、飼い主様の健康状況が証明されていない限り、飼い主様からの感染を想定した対応が必要となります。ペットの体表にウイルスが付着している可能性を考慮した対策が必要となります。また店舗側でも同様に、**スタッフからの感染を疑わせない、不安を与えないための対応**が求められます。

#### ① 予約

- i サービスは完全予約もしくは予約優先で提供する。予約時に電話でのカウンセリングを行うことで、店舗での接触を最小限に抑える
- ii 飼い主様の健康確認を行い、体調が悪い場合は利用をお断りもしくは延期していただく。

#### ② 来店

- i ご来店は予約時間を守り、少人数にてお願いする。
- ii 必ずリードを付けてご来店いただく。

#### ③ 受け渡し

- i リードを付けた状態で受け取りをする  
抱っこでの受け渡しは避ける
- ii クレートやキャリーバッグ使用時は、バッグごと受け取る
- iii 受け渡しは店外もしくは入口付近で、短時間で行う。
- iv 受け取り後速やかにシャンプーを行う。  
シャンプーが難しい場合は、ペットに害の無い消毒薬での清拭や、薄めたシャンプー液やムースタイプのシャンプーなど（界面活性剤が裕子とされているもの）をスプレーし、軽くブラッシングをしてから待機させる。

※参照：＜COVID-19環境の犬猫の扱いver3（一般向け）

[https://www.tvma.or.jp/public/items/1-20200603\\_ver3.pdf](https://www.tvma.or.jp/public/items/1-20200603_ver3.pdf)

：新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を公表します

<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200529.html>

- iv 他のペットとの接触は極力控えることが望ましい。

#### ④ 作業

- i できる限り短時間で最低限のケアを行い、ペットの負担を減らすことが望ましい。  
この時期デザインカットやカラーリングなどは推奨しない。
- ii トリミング台や器具・エプロン等、個体ごとに使い分けを行い、使用後は消毒を行ってから他の個体に使用する事が望ましい。  
※これは飼い主様に安心を与える配慮としても有効。
- iii 店内の空気が澱まないよう、換気はこまめに行う。  
冷房使用時にも、ペットの体調を確認しながら1時間に1回程度の換気を行う事が望ましい。

#### ⑤ お返し

- i お返し前に電話で連絡事項を伝えておく。引き渡しは店外もしくは入口付近で行い、リードにつないだ状態で行う事が望ましい。
- ii 会計は現金以外も検討し、飼い主様との接触を最小限にとどめることが望ましい。

#### 4、飼い主様への周知

感染対策を行う事で、店舗のサービスが落ちたと感じる飼い主様もいるようです。これは店舗で行っている感染防止対策を飼い主様に伝え、理解して利用頂くことで解消する事が可能です。感染防止対策は店舗の運営側、飼い主様双方の命を守ることが目的ですので、ポスターやHPなどで周知を行い、十分に理解していただいたうえサービスを利用していただきましょう。

また コロナウイルスへの感染が疑われる方から、ペットの預かりを依頼されるケースもあるようです。スタッフや家族への感染リスクを考えた場合、協会としてはなるべくお受けしない選択を進めています。しかしながら、顧客との信頼関係を考慮し、お預かりをおこなうケースもあると考えます。その場合は 東京都獣医師会より提供されている『新型コロナウイルスに感染した人が 飼っているペットを預かるために 知っておきたいこと (Ver.2)』※1を参考に、預かりの場所や対応する人員など、スタッフ間で情報を共有して適切な対応を行うことをお勧めします。

※1：<https://www.tvma.or.jp/public/items/1-20200424.pdf>

またペット関連事業者向けの新型コロナウイルスに対する関連情報は、環境省HPにて更新されていますので、確認して飼い主様にも周知しましょう。※2

※2：[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1\\_law/coronavirus.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1_law/coronavirus.html)

#### 5、最後に・・・

国による緊急事態宣言が、地域により徐々に解除されています。とはいえ、感染防止対策は自治体ごとに決定・運用されていますので、まだまだ感染拡大に対し予断を許さない状況です。人が集まる施設や商店での営業自粛は当面続くと予想されていますが、これ以上長期間営業活動を休止することによる経済状況の悪化は避けたいというのは、ペット業界共通の願いであることは言うまでもありません。

しかし、一方で、一店舗でも対応の不備による事態の悪化が発覚した場合には、業界全体への自粛要請される可能性は十分にあります。

ペットサロンを運営されるすべての事業者の皆様には、どうか万全の体制の運営を心掛けていただきますようお願い申し上げます。

非営利一般社団法人 日本ペットサロン協会  
理事長 柳原伸明

#### <参考>

- 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)
- 環境省 新型コロナウイルス関連情報  
[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1\\_law/coronavirus.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/1_law/coronavirus.html)
- 公益社団法人 日本獣医師会 新型コロナウイルス感染症に関する情報  
<http://nichiju.lin.gr.jp/covid-19/>
- 経済産業省 新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を公表します (第二弾)  
<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200529005/20200529005.html>
- 首相官邸 新型コロナウイルスへの備え  
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>
- 首相官邸 感染症対策特集  
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/index.html>

## 【以下資料に関して】

以下の資料は、各店舗において取り組みを進めるにあたり、

### ① 作成する必要がある掲示物

### ② 店舗での具体的な取り組み事例

を、それぞれの価値観で取り組みを行っている店舗様のご厚意により、画像やマニュアルの一部を無償でご提供いただき、協会側の判断で使用させて頂いております。

資料の使用に関しては、各店舗様の判断で内容を適時修正しご活用ください。

店舗内画像に関しては、使用や転載をお断りさせていただきます。

協力店舗様は、あくまでも取り組みの一部を供出頂き、資料としての使用にのみご承諾頂いております。ガイドラインの内容に関しては、一切関与いただいておりませんので、

ご質問やご意見は、協会事務局にお願いいたします。

info@japanpetsalon.org

# 新型コロナウイルス感染防止のため ご協力をお願いします

**ご来店前に、お電話での予約をお願いします**

※サービスのご要望やカウンセリングは、お電話で対応させていただきます。

**ご来店時は必ずマスク着用をお願いします。**

※発熱、咳、くしゃみなど体調不良の場合は入店をご遠慮ください。

**ご来店の際は、オーナー様・パートナー共に  
店頭で必ず消毒をお願いします。**

※当店での消毒は『〇〇〇〇』を使用しております。

**ご入店は1名様で、  
長時間の滞在はご遠慮ください。**

※店内混雑時は、入場者数を制限させていただく場合があります。

**パートナーの受け渡しは  
『リード装着のまま』、もしくは『キャリーバッグごと』  
お預かり、お返しいたします。**

※だっこでの受け渡しはご遠慮いただいています。

当店では厚生労働省のガイドラインに基づき、3つの密(密閉、密集、密接)を避けるための措置をとりながら営業を行っております。そのため営業時間やサービス内容など、お客様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、何卒お願い申し上げます。

資料2 店舗感染対策事例



【顧客への周知 店頭掲示例】



【顧客への周知 店頭掲示例】



【ゾーニング事例 入口の隔離】



【ゾーニング事例 入口での消毒】



【ゾーニング事例 レジの隔離】



【作業場での3密の防止事例】

## 【スタッフ共有事項】

- ・お客様に感染予防の告知を徹底すること
- ・店内混雑予防の為に、予約調整をすること
- ・密集、密接を避けるために、出勤人数を調整すること
- ・グルーマーは必ず検温してから出勤し、店舗にて記録を残すこと
  
- ・お客様ご来店時は、他の方との密集、密接を避けてお預かりをすること  
(2 m以上の間隔をあける)
  - 担当グルーマーがお預かり場所まで誘導すること (2 m以上の間隔があいていること)
  - リード、もしくはキャリーバックでお預かりすること (抱っこNG)
  - 手が触れる部分は消毒必須
  
- ・シャンプー前後、施術終了後は、使用した道具、場所、制服、自身の消毒を徹底すること
  - シャンプー (洗い流す) 対応を最優先で施術すること
  - 1頭ごとに 制服 (シャツ) もしくはエプロンを交換を必須とする
  - 防水タイプのエプロンは、一頭ごとにエプロンを消毒して使用する
  - 制服は毎日洗濯すること (お店で洗濯)
- ・犬舎は使用したら、その都度消毒をすること
  
- ・カウンセリングは必要最低限で行うこと
  - 事前に電話、メールでのカウンセリングを行う
  - 上記が無理な場合は、パートナーをお預かりした後、電話にてカウンセリングを行う
  - カットスタイルの変更は基本無し (スタイルそのまま長さの変更は可)
  
- ・お迎えの際は、先にお会計を済ませてもらってからパートナーを受け渡し、そのまま帰宅して頂く
  - トリミング時の気付きはレポート・もしくは電話で伝える
  - 施術後の写真撮影 & 写真提供サービスは当面休止

## 【お客様へのお願い】

- ・マスク着用でご来店ください。
- ・自宅にて検温し、37度以上の発熱がある場合は来店をご遠慮ください
- ・予約日の2週間以内に37度以上の発熱/体調不良があった場合は、日程の変更をお願いします。
- ・最小人数でのご来店をお願いします。（原則1人）
- ・ご来店の際は、オーナー様（両手）・パートナー(全身)の店頭での消毒にご協力ください
- ・パートナー受け渡しの際は、リード・もしくはキャリーケースでお願いします。（抱っこNG）
- ・店内の混雑を避けるために予約時間を調整しています。時間通りのご来店、お迎えをお願いします。  
→その為、施術前後のお預かりはお断りさせていただきます
- ・カウンセリングは必要最低限にさせていただきます。  
→事前に電話、メールでのカウンセリングを行います  
→上記が無理な場合は、パートナーをお預かりした後、電話にてカウンセリングを行うわせていただきます  
→カットスタイルの変更はお断りさせていただきます（長さの変更は可）
- ・お迎えの際は、先にお会計をお願いいたします。  
→トリミング時の様子等はレポート・もしくは電話にてお伝えさせていただきます
- ・現在、新規のご予約はお受けいたしかねます